

平成24年度農山漁村女性・シニア活動表彰 受賞者について

平成24年度農山漁村女性・シニア活動表彰の受賞個人・団体が決定しましたので、お知らせします。なお、表彰式は、各部門とも『第26回農山漁村女性の日記念の集い』の中で行われます。

〈平成24年度農山漁村女性・シニア活動表彰〉

1. 目的

農山漁村における女性や高齢者といった地域の多様な人材は、農山漁村を支え、農山漁村生活の充実と地域経済の活性化に重要な役割を果たしており、農山漁村の6次産業化、食の安全・安心の観点からも、これらの活動が活発になるように支援していく必要がある。

このため、農林水産業及び農山漁村生活並びに農山漁村の活性化に優れた活動の実績をもち、男女共同参画の推進又はいきいきとした高齢者の活動の推進のために積極的に活動している経験豊富な女性・高齢者の個人又は団体を表彰することにより、女性や高齢者といった地域の多様な人材が農山漁村でいきいきと活躍できる環境づくりの推進に資するものとする。

2. 受賞個人・団体

最優秀賞

(農林水産大臣賞)

A. 女性地域社会参画部門

- ・茨城県 牛久市 中山 みつひ
- ・埼玉県 飯能市 栗原 慶子

B. 女性起業・経営参画部門

- ・群馬県 玉村町 渡邊 政子
- ・鹿児島県 指宿市 開聞農産物販売所「おふくろの里」運営会

C. シニア起業・地域活性化部門

- ・岩手県 奥州市 渡邊 貞子
- ・山口県 田布施町 企業組合 小行司健康グループ

優秀賞

(経営局長賞)

A. 女性地域社会参画部門

- ・茨城県 笠間市 小磯 節子
- ・群馬県 みどり市 飯塚 信子
- ・岡山県 赤磐市 いろいろアグリ

B. 女性起業・経営参画部門

- ・岩手県 一関市 千葉 秀子
- ・千葉県 多古町 篠塚 のり
- ・愛媛県 宇和島市 山崎 京子

C. シニア起業・地域活性化部門

- ・群馬県 嬬恋村 つまごい竹の子グループ
- ・福井県 福井市 企業組合ファームまあま喜ね舎
- ・沖縄県 与那国町 与那国町生活改善実行グループ連絡研究会

(林野庁長官賞)

・福岡県 八女市 物産販売所「清流」 愛称おばしゃんの店「清流」
(B.女性起業・経営参画部門)

(水産庁長官賞)

・熊本県 芦北町 遠山 菊江 (A.女性地域社会参画部門)

優良賞

(全国漁業協同組合連合会長賞)

・京都府 伊根町 蒲入水産有限会社加工部 (A.女性地域社会参画部門)

(全国農業協同組合中央会長賞)

・愛知県 新城市 J A愛知東助け合い組織つくしんぼうの会
(B.女性起業・経営参画部門)

(全国森林組合連合会長賞)

該当なし

【表彰式等（農山漁村女性・シニア活動表彰、および2月1日付けで受賞者をお知らせした農山漁村男女共同参画優良活動表彰の表彰式を合同で行います。）】

日時 平成25年3月7日（木）（第26回農山漁村女性の日記念の集いのプログラムの中で）

表彰式 10:30～11:10

活動報告（農山漁村男女共同参画優良活動表彰） 11:20～12:00

活動報告（農山漁村女性・シニア活動表彰） 13:20～14:20

場所 台東区立浅草公会堂（東京都台東区浅草 1-38-6 電話：03-3844-7491）

主催 農山漁村男女共同参画推進協議会

後援 （農山漁村女性・シニア活動表彰）

農林水産省、全国森林組合連合会、全国漁業協同組合連合会、全国農業協同組合中央会

協力 全国酪農青年女性会議

問い合わせ先

農山漁村男女共同参画推進協議会

事務局

（社）農山漁村女性・生活活動支援協会内
東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館 4階

担当：堀、森

電話：03-5777-5383

平成24年度女性・シニア活動表彰 受賞者一覧

賞の名称	部門	県名	個人または団体名	活動概要
最優秀賞(農林水産大臣賞)	A	茨城県 牛久市	中山 みつい	平成11年から12年に、茨城県女性農業士会長として全県的な食農活動をリードしながら、地元での食育活動にも「農業すばらしさを伝えたい」と熱意をもって取り組んだ。小学生を対象にした食農教育は12年目を迎え、平成18年からは中学生の職場体験受け入れや農業講話などにも活動の幅を広げる。県の農政審議会や女性支援会議へも出席し、女性の視点から様々な提言を行う。平成17年から市で初めての女性農業委員に就任、現在3期目。
最優秀賞(農林水産大臣賞)	A	埼玉県 飯能市 (全林研)	栗原 慶子	県内初の女性林業グループを結成し、学習活動や木工品の制作等を開始。平成9年、県の林業女性会議「結木の会」を発足、代表となる。同年、全国林業グループ連絡協議会女性会議を結成し、初代会長となり、全国レベルでの女性林業者の組織化に向け尽力してきた。これらの活動が全国に波及し、各都道府県で女性林業者の会が結成されるなど、男性社会だった林業界での女性参画を牽引した。
最優秀賞(農林水産大臣賞)	B	群馬県 玉村町	渡邊 政子	兼業農家に嫁ぎ、義父から経営移譲を受け、経営者となる。米麦生産に畜産部門を導入して複合経営化を進め、その後米麦経営への再転換を図るなど、経営改善に取り組み、着実に規模拡大に取り組んできた。また、JA若妻会や生活改善グループの結成等、女性ネットワークの構築も推進。平成17年、町で女性として初の認定農業者に認定、平成24年からはJA理事として活躍。今後も加工部門の導入や、夫や後継者を加えての法人化も目指しているなど、女性農業経営者の先駆的モデル。
最優秀賞(農林水産大臣賞)	B	鹿児島県 指宿市	開聞農産物販売所 「おふくろの里」運営会	昭和62年に観光客が多く訪れる唐船峡公園の一角に、無人販売所を設置することから活動を始める。地元の生活改善グループが活動母体となり、食べ方の提案も伴った農産物販売や伝承料理を活用した消費者交流イベントの開催等、販売、運営方法の工夫を行う。高齢化の進む地域において、直売所の継続をめざした後継者育成にも取り組み、その結果、安定した直売所運営により若い農業者も育てている。さらに学校給食センター、保育園、病院、飲食店、ホテルなどへの販路拡大も行っている。
最優秀賞(農林水産大臣賞)	C	岩手県 奥州市	渡邊 貞子	50歳代半ばで調理師免許を取得し、62歳ですいとん専門店「おふくろ」を開業した。飲食店がない地区に開設した食堂は、郷土の食文化の発信基地として親しまれている。すいとんの技を磨いて「岩手県食の匠」に認定され、また、レシピ集「つたえたいおふくろの味」を自費出版もしている。平成21年には胆江地方食の匠研究会会長に就任し、「匠」としての力量を発揮している。

賞の名称	部門	県名	個人または団体名	活動概要
最優秀賞(農林水産大臣賞)	C	山口県 田布施町	企業組合 小行司健康グループ	地域の人々の健康な食や暮らしを支える直売・加工活動を進め、食堂運営等の起業活動を展開し、現在、菓子、味噌、食堂、直売など7部門からなる経営を行っている。全員が出資者、経営者、従事者であるとの認識のもと、「企業組合」を設立し、女性の活躍の場、雇用の場としての役割も果たしている。さらに、グループ活動を地域づくりの活動へと発展させ、地域活性化の牽引役として活躍している。
優秀賞(経営局長賞)	A	茨城県 笠間市	小磯 節子	平成6年から18年間、直売や加工とこれを通じた地域振興に取り組む。平成17年に地域の「笠間地域産直・農産物加工ネットワーク」の初代会長となり、地域リーダーとして産直活動や農産物加工活動の発展に貢献してきた。さらに、平成16～17年には県域組織の「いばらき農村女性ネットワーク」の会長を務め、農業委員・農協理事への女性登用や女性起業活動を推進。平成16年にはJA茨城中央の理事となり、6次産業化の推進や農商工連携の取組の実現に向け、女性の視点で提言を行っている。
優秀賞(経営局長賞)	A	群馬県 みどり市	飯塚 信子	平成9年に群馬県農村生活アドバイザーの知事認定を受け、また町で初めて家族経営協定を締結し、県の模範事例として講演を行うなど、女性農業者の社会参画を推進する地域リーダーとして活躍。さらに、町の女性農業者会議の設立に尽力し、初代会長として男女共同参画ビジョンの策定に取り組んだ。平成17年、農業委員となり、現在は会長職務代理者も務めている。市内の農村女性リーダーと自治体の協働による「みどり市ブランド創出プロジェクト」から誕生した女性起業「みどり市とまとクラブ」の副会長として、市のブランド商品の創出、PR、地産地消や食育の推進に取り組んでいる。
優秀賞(経営局長賞)	A	岡山県 赤磐市	いろいろアグリ	平成12年、農業経営に主体的に取り組む女性達で結成。農商工連携による料理メニューの開発・普及や、鳥獣害被害対策としてジビエ料理研究を行うなど、地域資源を活用した地域の活性化に取り組む。会員から農業委員や指導農業士、市議員等も誕生しており、女性の社会参画に向けた関係機関への働きかけなど幅広い活動を行っている。また、農家女性の子育てと農業経営の両立に向けて公設民営の放課後児童クラブを設立するなど、女性が働きやすい環境づくりにも取り組む。
優秀賞(経営局長賞)	B	岩手県 一関市	千葉 秀子	平成8年、地域特産物「かにばっと」で岩手県「食の匠」に認定。平成11年に農家レストランを開業後、「かにばっと」の味の改良、真空冷凍保存技術の導入などで事業拡大を進め、地域のレストランとして定着。また、地域で生活改善グループを発足し、会長として活動を牽引。さらに、地域の直売所の開設に理事として携わるとともに、地元の原材料を使用した農産加工品を販売して、産直の集客や活性化に貢献しており、売上額も年々増加している。

賞の名称	部門	県名	個人または団体名	活動概要
優秀賞(経営局長賞)	B	千葉県 多古町	篠塚 のり	重労働を解消するため、ハウレンソウ等へ品目転換するとともに、付加価値を高めるため有機JAS認証を取得。また、20人以上のパートの雇用管理者として作業環境改善等に取り組み、経営発展に貢献。有限会社を設立し代表取締役として経営手腕を発揮。さらに、「香取女性農業者会議」「アグリレディーズネットワークin多古」の組織化や、「ちば女性農業経営者の会」の副会長を務めるなど、女性農業者の経営参画や社会参画を推進。
優秀賞(経営局長賞)	B	愛媛県 宇和島市	山崎 京子	共同経営者として、農業経営や記帳・管理に積極的に取り組む。平成13年に県の農業指導士に認定、19年には共同申請で認定農業者となり、女性認定農業者の海外研修に参加して女性の視点から情勢分析を行った。さらに、地元オープンした農家レストラン「法花津屋」の運営や、地域産品を詰め合わせたふるさと小包の販売など、常に新しいことにチャレンジする姿勢は農業者のモデルとなっている。
優秀賞(経営局長賞)	C	群馬県 嬬恋村	つまごい竹の子グループ	平成14年に生活改善グループの有志が大豆加工販売を目指して発足し、運営は会員夫婦による男女共同参画を基本に男性は主に大豆生産、女性は加工製造を担当している。毎月の定例会は夫婦単位の出席とするなど、男女共同参画の先駆的事例として各地の研修会に講師として夫婦で招聘されることもあり、農村起業経営の裾野を広げる取組と特筆される。主力商品の豆腐のほか、カップ納豆等の新商品開発にも成功し事業を成長させている。
優秀賞(経営局長賞)	C	福井県 福井市	企業組合 ファームまあま喜ね舎	農業協同組合直営の「アグリらんど喜ね舎」の加工施設を活動拠点として、個別に活動していた地元の農家女性の11グループが統合し、組織の一本化を実現した。味の統一、材料仕入れの一元化、若手と高齢者をペアにした無理のない勤務体制、部門別責任者の配置などの工夫により、組織を大きく発展させた。組織再編後、一年で「企業組合」として法人化、福利厚生等の充実により女性・熟年農業者が安心して働ける場を提供している。
優秀賞(経営局長賞)	C	沖縄県 与那国町	与那国町 生活改善実行グループ連絡研究会	昭和35年に地域の生活改善を目的として与那国町各地区の生活改善グループから結成された。島で生産される農水産物の調理・加工方法の研究・勉強会、技術の交換を行い、長命草、島トウガラシ、カジキなどの特産品作りに貢献した。また、会員が作った農産物と加工品を販売する「ふれあい市」は、地域社会に根付いている。島を元気にしたいと地域の活性化の取組、島の食材の伝承料理講習会・体験受入を行い、活動の幅も広がっている。

賞の名称	部門	県名	個人または団体名	活動概要
林野庁長官賞	—	福岡県 八女市	物産販売所「清流」 愛称おばしゃんの店「清流」	八女市星野村の観光施設が集まる「星のふる里公園」内で特産品販売を20年間続けてきた。星野村で生産・加工された商品にこだわりを持ち、オリジナル加工品「まるごと椎茸」、「干し筍と椎茸の佃煮」等は全国生活研究グループ連絡協議会の「手づくり加工推奨品」に認定されている。現在、会員の半分が個人の加工施設を持ち、商品の数は500種類を越える。地域イベントの企画・運営を行い、村の地域活性化推進に欠かせない存在。7月の九州北部豪雨で被災したが、復旧にいち早く取り組み、9月1日から営業を再開し、地域復興の足がかりになっている。
水産庁長官賞	—	熊本県 芦北町	遠山 菊江	水産業を取り巻く環境は漁獲量の減少など厳しい状況にあるが、伝統的漁法であるうたせ網漁で漁業経営の安定を図るため「観光うたせ船」を行うようになった。水産業界では珍しく観光に軸足を置いた「観光うたせ船」の成長の可能性を再認識し、船上料理の見直しやおもてなしに関する研修を企画するなど、サービスの資質向上に積極的に取り組んでいる。さらに、漁協と連携して「観光うたせ船」のPRを実施するとともに、イベント船の運行、発着場の美観の確保を行うなど利用客増加に向けて取り組み、近年では同業者の中でもトップクラスの乗船客数を誇り、観光と漁業を組み合わせた安定経営を行っている。
全国森林組合連合会長賞	—	該当なし		
全国漁業協同組合連合会長賞	—	京都府 伊根町	蒲入水産有限会社加工部	平成15年、地域の全62戸が出資して設立した組織の内、主要事業の水産加工販売を担う。「漁港めし」は、素朴さ、新鮮な食材などが評判となって、その売り上げは右肩あがりに増加しており、地域への経済効果は大きい。女性の活動に、漁を終えた男性が協力する等、地区住民が一致協力した体制で取り組む。近隣の12集落が連携して「本庄・筒川里力再生協議会」が結成され、食材の調達などで近隣集落との連携も強化されている。過疎・高齢化が進む漁村において、雇用の拡大、後継者の確保など先進的な取り組みとなっている。
全国農業協同組合中央会長賞	—	愛知県 新城市	JA愛知東助け合い組織 つくしんぼうの会	平成10年に、デイサービスや家事援助サービスなど高齢者福祉事業を行う組織として設立。高齢者向けの弁当作りを手始めに地域農産物を利用した農産物加工に取り組んでいる。同会が地元の農産物を有効に利用して開発した「八名丸まんじゅう」「うめぼん酢」などの商品はいずれも人気商品となっており、販路拡大にも取り組んでいる。また、若い世代との食と農を通じた交流も行き、地域の子どもの対象とした「こども農学校」では講師役として参加して、子どもたちの地域農業への理解を深めるためにも活躍している。